

平成 24 年 9 月 吉日

エム・ケー株式会社の事業モデルを取材した

「土地活用革命」

不動産のプロフェッショナル集団「エム・ケー」の挑戦

出版予定：平成 24 年 10 月 10 日

出版社：IN通信社

著者：鶴蒔靖夫

全国大手書店にて取扱い予定

問い合わせ先：エム・ケー株式会社

tel:042-589-0222



出版内容：平成 24 年 2 月 1 日 RF ラジオ日本「こんにちは！鶴蒔靖夫です」に弊社小林社長が出演させていただきました。その際の反響が「え、調整区域でも開発ができるの？」「少人数で、大きな開発をしているエム・ケーってどんな会社？」と非常に反響が大きく、このたび 鶴蒔靖夫氏によりエム・ケーを取材した「土地活用革命」が出版されることになりました。小さな大企業として注目を集めているエム・ケー株式会社の小林社長が語る経営方針、企業理念他、エム・ケー株式会社が起こす土地活用革命の挑戦の姿が描かれた本です。

筆者コメント：不動産事業者や土地オーナー、工場は倉庫などの用地を求める企業はもとより、地域の活性化や街づくりに関心を持つ自治体は多くの一般読者にとっても、貴重な指針の書となるであろう。

バブル崩壊後、日本の不動産を取り巻く環境は大きく変化し、地価は大きく下落し土地神話は崩壊した。不動産にまつわる関連法規も細部にわたり整備された。その結果、不動産投資は土地を転売してキャピタルゲインを得るかつての手法が成り立ちにくくなり、所有する土地を活用して安定的な収入（インカムゲイン）を得る方法が主流となった。不動産投資というものが「所有」から「活用」へ移っているのだ。こうした現状に照らし、個々の物件に応じた不動産の有効活用を提案し、成長をしているのが、本書で紹介する「エム・ケー株式会社」（本社：東京都日野市、代表取締役 小林勁）である。～土地活用革命より引用～